

定価:1540円(税込)

金融法務事情

2220
2023年10月25日号

特集

信託実務の現代的論点

- ① 株式の配当金支払請求権の相続 ● 入江政幸
- ② 金融サービスにおける死因贈与スキームの利用 ● 中田直茂
- ③ 遺言代用信託設定後の変更・解約に係る論点 ● 田畑瑠巳

本特集のポイント

- 三菱UFJ信託銀行法務部で行われた**具体的な案件をベースにした勉強会の成果**の一部を担当者と弁護士が紹介します。
- 事案ごとの特殊性がありマニュアル化の難しい**相続事案の対応と遺言代用商品の設計**をめぐる論点を取り上げています。
- 信託会社や都市銀行、地方銀行、証券会社の企画部門や相続に関わる部署、それらの金融機関にアドバイスを行う**弁護士に必読の内容**です。
- この特集と併せて11月25日号※(2222号)開始の連載「信託実務の現代的ケーススタディ」では、集团的投資スキームから一部の投資家が離脱し解約した場合に、受託している金融機関は責任を負うかについて取り上げています。

※ご案内の申込書で10月25日号とあわせてお買い求めいただけます。